

The page includes a map of Toyama City with various landmarks like the Toyama City Museum of Art, Mt. Toyama, and the Toyama River. It also features a vertical column of event calendars for 2016, spanning from April to March, with specific dates highlighted in yellow or red. The right side of the page is dominated by large, colorful photographs of the Toyama City Museum of Art and cherry blossoms.

■令和6年度展覧会のご案内

3月15日(金)～5月26日(日)

近代日本画の巨匠、川端龍子（一八九〇—一九六〇）は、明治から昭和の時代を生き、青龍社を主宰、「余暦芸術」を提唱しました。大胆で豪快な表現とそれまでになかった日本画のスタイルを確立させ、異彩を放った龍子の魅力に迫ります。

【観賞料】一般900（700）円 大学生450（350）円 前売一般700円

「最後の文人画家」と称される富岡鉄斎(1836-1924)。幕末の京都に生ま
7月12日(金)～9月4日(水)

め、再発見された作品や遺愛の品々を通して、その画業と生涯を展観します。

■ 電子書籍版 ■ 1章

歌麿 北斎 芦沖 薩白 秋暉：

摘水軒は、江戸時代の柏村（現千葉県）

【観覧料】一般1,500(1,200)円 大学生1,200(1,000)円 前売一般1,200円
からなる江戸絵画コレクションの公開は、北陸初となります。

卒寿記念人間国宝 鈴木藏の志野展

日本を代表する陶芸家であり、「志野」における重要無形文化財。

鈴木藏（一九三四年生まれ）の作陶の軌跡と今を紹介する卒寿記念展です。初期から最新作までの優品を通してその神韻に触れていただきます。

卷之三

2月21日(金) 8

水墨画ワークショップで子どもたちが制作した作品と、講師をつとめる富山県出身の画家園家誠一の作品を展示します。作品と共に、日本画に使われる画材なども見て、触って学んでいきましょう。

【観覧料】一般 500(400)円 大学生 250(200)円 前売 一般 400円 紹介し墨の表現を様々な角度からお楽しみいただけます

※記載の料金で常設展もご覧いただけます。※()内は20人以上の团体料金です。
※記載事項は予定であり、名称、会期、内容などは都合により変更する場合があります。

富山県水墨美術館は、水墨画などをはじめとする

日本文化の美を鑑賞することができる
茶室や庭園を配した和風の美術館です。

■ 利用のご案内

【観覧料】 展示日以外はフリースペース（入場無料）
【開設時間】 一般 10時～17時
【会場】 ハイツアーツ館
【TEL】 03-5735-1111

【第3回】一船 200(1~6G)日 【第4回】二回居ごとに300円
※(一)内は20人以上の団体料金 ※企画展の観覧料で、常設展もご覧いただけます
※小・中高校生及びこれらに準ずる方・社会人等で18歳以下の方・児童福祉法

観覧無料です。（※70歳以上の方・年齢を確認できるものが必要）、大学生及びこれに準ずる方（在学を確認できるものが必要）は常設展が観覧無料です。

お盆期間等は臨時営業／12月～2月は冬季休業

卷之三